

北条地区説明会 協議録

日 時	令和4年6月23日（木） 19:00～20:25
場 所	北条小学校 体育館
出席者	出山教育長・岡田教育部長・今井教育総務課長・庄司教育推進室長・ 藤本同副課長・小柴副主査（司会）
参加者	26人（保護者70% 地域住民30%）
記 者	あり（房日新聞）

【 概 要 】

- 教育長説明 10分
- 課長説明 60分
- 質疑応答 5分（2名）

（学校再編全体の方向性に対する意見）

- 特になし

（地区での組織立て方法に関する意見）

- 特になし

【 個別議事録 】

（参加者A）

- ・ 指定校変更を認める理由として、資料記載の距離や部活以外のものは？

（藤本副課長）

- ・ 具体的な例として、共働き世帯が増加し、下校時には自宅ではなく祖父母の家に預けた
い、大規模校に馴染めないため小規模校を希望する、その逆で小規模校より大規模校で
の教育環境を希望するなどです。
- ・ 基本的な考え方としては、その子供にとって何が最善なのか、といった視点で判断して
います。
- ・ また、学区外の離れた学校に通うこととなるため、保護者の方々が責任を持って送迎す
ることが出来るのか、など通学上の交通安全対策も判断基準の重要な視点としています。

（参加者A）

- ・ 市としては、これら学区の変更を推奨しているのか？ それとも好ましくないと考えて
いるのか？？

（藤本副課長）

- ・ 推奨というよりも、子供にとって何が最善か、という視点で許可の判断をしているため、
個々のケースによります。
- ・ 小中一貫型学校として開校した房南学園については、（市内に1校だけであり、それら
の教育を受けさせたいと希望する場合）どの地区からも受け入れているため、推奨して
いるとも言えます。

(参加者B)

- ・ 資料P24の通学対策費のところですが、北条小で42千円とあり、スクールバスとが無いので、恐らく校外学習の際の借上げバス費用だと思うが、他の小学校では0円なのは？

(藤本副課長)

- ・ ご指摘のとおり、北条小分は、スクールバスを校外学習に利用した際の運転手の費用などです。
- ・ 他の小学校で費用が発生していないのは、市の大型バス・生涯学習バスと言った市民全員が利用できるバスを校外学習に利用した場合、事務的な話になってしまいますが、市内部での支出項目が異なってしまう、数値把握が難しいため記載をしておりません。

(参加者B)

- ・ 房南小ではスクールバスを運行していると思うが、何人ぐらい利用しているの？

(藤本副課長)

- ・ スクールバスは約25人、その他路線バスを利用している子供も約10人、路線バス費用に関しても全額公費負担としています。